もしもに備える
心のゆとり
if共済会
会員募集中
2006
5月号

くらしの情報 あいりす通信

・セレモニーきうち
本社　香取市堀之内1947
・　0120-52-4441
成田店　成田市松子329
香取屋百貨店２Ｆ
・　0120-73-4491

www.ceremonykiuchi.com

お役立ち情報

日本の宗教

本門仏立宗

長松清風が１８５７年に本門仏立講を起こしたのに始まります。法華宗に属していましたが、１９４７年に独立し本門仏立宗となりました。日蓮を高祖、日隆を門祖としています。

立正佼成会

長沼妙佼、庭野日敬によって開かれました。本尊は久遠実成大恩教主釈迦牟尼仏で宇宙の真理としてまた根元の大生命として常住不滅であると説いています。

霊友会

法華経信仰を基盤とした祖先崇拝を基本とし、小谷喜美、久保角太郎が開いた教団です。法華経を基として在家による夫方・婦方の双系の先祖供養を中心としています。

創価学会

牧口常三郎と戸田城聖が１９３０年に設立しました。創価教育学会が母体で、自らの教育理論の確立のため日蓮正宗の信仰を取り入れました。

キリスト教

ローマ帝国により十字架刑に処せられたイエスが救い主・キリストであるとの信仰が、後のキリスト教の始まりであると言われています。その後、ローマ帝国の国教となり欧米に広く普及しました。ユダヤ教の教典でもある旧約聖書とイエス以降の伝記や書簡からなる新約聖書を合わせて「聖書」として信仰の中心にあります。日本への伝来は１６世紀、ローマカトリック教会のフランシスコ・ザビエルによります。ローマカトリック教会は現在では、カトリック中央協議会となり、ギリシャ正教会系では日本ハリストス正教会教団があります。プロテスタント系では日本基督教団や日本ホーリネス教団があります。仏教と同じように諸派に分かれています。また、それぞれ地域に独自の教会があります。

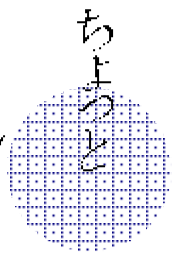
諸教

神道系・キリスト教系・仏教系に含まれない宗教を、文化庁の宗教年鑑では、諸教と位置づけています。

天理教

１８３８年、中山みきに天啓が下り、教祖みきが神のやしろとして定まった時を立教とします。「みかぐらうた」「おふでさき」「おやしず」を啓示の書、原典とします。

いかがでしたでしょうか？色々な宗教や宗派が存在しているということがおわかり頂けたと思います。機会がありましたら、ご自分の宗教の事を勉強してみてはいかがでしょうか？



シリーズ 第四回「家紋の形」その二

前回では菱紋を例に取り変形を見て頂きましたが、変形にはいろいろなパターンがありますのでご紹介いたします。

陰（カゲ）

陰線で描く紋を陰紋と呼びます。通常の単線で描く紋とはひと味違い優美な印象を与える細い線なので女紋に良く使われます。例・糸輪に陰蔦（イトワニカゲツタ）

石持ち（コクモチ）

本来は黒餅の意味。写真のネガのように白黒が反転したものです。餅に紋をかたどり黒く染めたものを黒餅（コクモチ）と呼んだ。黒は石に通じ「石高」を表す縁起をかつぎ、石持ちと呼ぶようになりました。例・石持ち沢瀉（コクモチオモダカ）

裏（ウラ）

裏菊、裏梅などとよばれるもので、花弁や葉を裏側から写し取った形をいう。例・裏梅（ウラウメ）

鬼（オニ）

葉の緑を鋭くとがらせたデザイン。その鋭く、きつい印象から鬼の名前がついた。例・五七鬼桐（ゴシチオニキリ）

向う（むこう）

花などを真っ正面から見た形。例（ムコウヤマザクラ）

覗き（ノゾキ）

山間から月が覗くように、外郭の内側に紋の一部が姿を現しているもので紋の全体は見えず、女紋に多く使用されます。例・糸輪に覗き桔梗（イトワニノゾキキキョウ）

捻じ（ネジ）

原型を捻ってデザインしたもの。例・捻じ酢漿草（ネジカタバミ）

上下（アガリ・サガリ）

紋の形を上下逆さまにしたスタイル。例・上り藤下り藤（アガリフジサガリフジ）

次回「家紋の形」その三をお送りします。

あいりす通信編集部より
ご質問は郵送・ＦＡＸ・電話・ｅメール（info@ceremonykiuchi.com）まで。なお、配信を望まれない方はご面倒でもご一報ください。